

令和4年度 施策評価シート 《令和2年度・令和3年度評価》

評価日		令和4年10月31日		No. 4 - 1		
基 本 事 項	施策名	第1節 秩序ある土地利用の推進		所管部署名	都市整備部	
	まちづくり目標	第4章 躍動・活力・賑わいのまちづくり（地域振興部門）		評価責任者	竹内 栄一	
	施策小項目	1 計画的な土地利用の推進		関連部署名(1)	都市整備部都市計画課	
				関連部署名(2)	都市整備部吉川美南駅周辺地域整備課	
				関連部署名(3)		
			関連部署名(4)			
施策の目的	長期的な視点に立ち、地域の特性を活かし、総合的かつ計画的な土地利用をめざす。			役割分担	市民の役割 ・まちづくりの計画やルールなどを定めるときには、説明会などの参加に努める。 ・まちづくりの計画やルールを理解し、居住環境の向上、維持・保全に努める。	
施策に関する個別計画	都市計画マスタープラン(平成12年～令和3年度、令和4年(改定)～令和24年)					
				役割	行政の役割 地域の特徴を活かしたまちづくりの計画やルールなどを定める。なお、定めるときには、市民参画手続きなどを行い、市民との合意形成を図る。	

区分	指標名(上段)		単位	設定時の値	実績値① (年度)	実績値② (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質(下段)							
①	土地利用に対する市民満足度		%	53.6	54.4	61.7	A	60.0
	増加することが良いとされる指標			H28	R2	R3		R3

施策の評価	評価軸	評価方法	評価点
	指標達成状況	評価軸 ① 指標の達成状況を、 A=4点(達成度100%以上)、B=3点(達成度80~99%)、 C=2点(達成度50~79%)、D=1点(達成度49%以下)とする。	合計点は 4点 評価点 = 平均点 = 指標達成状況合計点 / 指標の数
施策の進捗状況	評価軸 ② <input type="checkbox"/> 順調 (100%以上の達成度) <input checked="" type="checkbox"/> おおむね順調 (80%以上の達成度) <input type="checkbox"/> やや順調でない (50~80%程度の達成度) <input type="checkbox"/> 順調でない (50%未満の達成度)	評価の理由・説明 ・都市計画マスタープランに基づく都市計画の決定・変更を行うとともに、計画的な土地利用や地域特性を活かしたまちづくりを進めている。 ・都市計画の決定・変更にあたっては、説明会を複数回開催するとともに案の縦覧も行い、土地所有者や地区住民の合意形成に努めた。 ・事務事業の構成としては、施策の目的を達成するに十分な内容となっている。 ※構成する事務事業については裏面を参照	3点
市民ニーズの反映度	評価軸 ③ <input type="checkbox"/> 反映できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できなかった <input type="checkbox"/> 反映できなかった		3点
施策に対する事務事業の構成	評価軸 ④ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 妥当でなかった		4点
総合評価	施策に関する現状と課題 ・当市は、人口増加に伴う住宅地の受け皿として、計画的な土地区画整理事業による良好な市街地開発を進めてきた。しかしながら、人口減少や少子高齢化といった社会構造の変化や激甚化する自然災害への対応など、都市計画上の課題も多様であることから、時代に即した都市計画マスタープランの改定を行う必要がある。 ・まちづくりの計画やルールを定めるにあたっては、市民等の住環境や財産等に影響することから、情報提供や市民参加の機会拡大を図り、まちづくりに対する理解と関心を高めていく必要がある。		4 成果指標達成度 2 0 事務事業構成 施策評価レーダーチャート 施策進捗度 市民ニーズ反映度
			評価軸 ①~④の 評価点の 平均点

貢献 順位	事務事業 番号	事務事業名	成果指標				事業の方向性 (今後の方針)		
			成果指標名	単位	R3目標値	R3実績値			
構 成	1	701101	都市計画決定・変更事業	2	都市計画審議会からの答申	件	1	1	手段を改善
	2	702101	土地区画整理推進事業	1	土地区画整理法等に基づく事業実施手続き	%	50.0	50.0	現状のまま継続
	3	701401	吉川中央土地区画整理促進事業	1	事業の進捗率（事業費ベース）	%	96.4	95.8	縮小
	4	702102	土地区画整理事業特別会計運営事業	1	予算執行額	千円	2,925,575	2,893,078	現状のまま継続
	5	701103	都市計画情報提供事業	1	都市計画に関するコンテンツの閲覧数	件	2,700	3,860	手段を改善
	6	701102	都市計画図修正事業	1	都市計画図の頒布	枚	120	131	他の事業に統合
す る 事 務 事 業									

特記事項

- ・「都市計画決定・変更事業」において、市の都市づくりの根幹となる都市計画マスタープランの改定に取組み、令和4年3月に改定を完了した。
- ・令和2年度は、吉川美南駅東口周辺地区において、土地区画整理事業の進捗を踏まえた地区計画の指定を行った。

今後の展開

- ・改定された都市計画マスタープランの下、引き続き地域の特性を活かした、総合的かつ計画的な土地利用を目指す。
- ・吉川美南駅東口周辺地区においては、土地区画整理事業の進捗を踏まえるとともに、関係権利者等のご意見を伺いながら、地区の将来像の実現に向けた地区計画の変更を行う。
- ・都市計画に係る情報提供を積極的に行い、市民の都市計画への理解と関心を高める。

令和4年度 施策評価シート《令和2年度・令和3年度評価》

評価日	令和4年10月31日	No.	4 - 2
-----	------------	-----	-------

基 本 事 項	施策名	第2節 新しい市街地の整備	所管部署名	都市整備部	
	まちづくり目標	第4章 躍動・活力・賑わいのまちづくり（地域振興部門）	評価責任者	竹内 栄一	
	施策小項目	1	吉川中央地区の整備	関連部署名(1)	都市整備部都市計画課
		2	吉川美南駅周辺地域の整備	関連部署名(2)	都市整備部吉川美南駅周辺地域整備課
				関連部署名(3)	
			関連部署名(4)		
施策の目的	・快適な市民生活を支えるため、環境に配慮した市街地の形成を図る。 ・吉川の新たな玄関口にふさわしい吉川美南駅と一体となったまちづくりを推進する。		市民の役割 ・組合員として、土地区画整理事業の推進に努める（吉川中央地区）。 ・土地所有者や居住者をはじめとする住民は、事業の推進に協力することに努める（吉川美南駅東口周辺地区）。		
施策に関する個別計画			行政の役割 ・補助金の活用と土地区画整合法123条に基づく援助等を行い事業を促進する（吉川中央地区）。 ・吉川美南駅と一体となった新たな拠点形成に向け事業を推進する（吉川美南駅東口周辺地区）。		

区分	指標名（上段）	単位	設定時の値	実績値① （年度）	実績値② （目標年度）	達成状況	最終目標値 （目標年度）
	指標の性質（下段）						
①	吉川中央土地区画整理事業面積に対する使用収益開始面積の割合	%	79.7	100.0	100.0	A	100.0
	増加することが良いとされる指標		H27	R2	R3		R3
②	吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業面積に対する使用収益開始面積の割合	%	0	-	0	D	11.0
	増加することが良いとされる指標		H27	R2	R3		R3

施 策 の 評 価	評価軸①	評価方法		評価点
	指標達成状況	指標の達成状況を、 A=4点(達成度100%以上)、B=3点(達成度80~99%)、 C=2点(達成度50~79%)、D=1点(達成度49%以下)とする。	合計点は 5点	3点
	評価軸② 施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調（100%以上の達成度） <input checked="" type="checkbox"/> おおむね順調（80%以上の達成度） <input type="checkbox"/> やや順調でない（50~80%程度の達成度） <input type="checkbox"/> 順調でない（50%未満の達成度）	吉川中央地区（組合施行）：工事も完了し、保留地もすべて契約した。令和3年8月に換地処分を行い、おおむね順調に進捗している。 吉川美南駅東口周辺地区（市施行）：第1期供用開始（令和5年春）に向けて、工事等はおおむね順調に進捗している。	3点
	評価軸③ 市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 反映できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できなかった <input type="checkbox"/> 反映できなかった	吉川中央地区（組合施行）：組合施行による土地区画整理事業であり、組合員の意見を取り入れながら事業が進んでいる。 吉川美南駅東口周辺地区（市施行）：市施行による土地区画整理事業であり、地権者で構成される審議会だけでなく、一般地権者の意見も伺いながら事業が進んでいる。	3点
	評価軸④ 施策に対する事務事業の構成	<input type="checkbox"/> 妥当であった <input checked="" type="checkbox"/> どちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 妥当でなかった	事務事業の構成としては、施策の目的を達成するに十分な内容となっている。 ※構成する事務事業については裏面を参照	3点

価	施策に関する現状と課題	4 成果指標達成度 3 2 1 0 市民ニーズ反映度	総合評価 3点 評価軸①~④の平均点
	吉川中央地区（組合施行）：令和3年8月6日に換地処分の公告を行い、清算金や組合解散に向けた事務を進めている。保留地の所有権移転登記事務は、保留地購入者が自ら行うこととなるが、未手続者が多数残っていることから、引き続き個別訪問などにより登記事務手続きの催促を行う必要がある。 吉川美南駅東口周辺地区（市施行）：令和元年5月から順次仮換地指定を実施しているが、換地への合意が図られていない地権者がいることや、国の補助金の内示率が低いことから、全体の事業進捗に影響を及ぼす可能性がある。今後は、事業期間内の整備を行うために、地権者と継続的に調整を重ねる事業への協力を得ることはもちろんのこと、事業進捗にあわせて、効率性や経済性に優れた工事計画や建物移転計画に適宜見直しを図りながら、事業を推進していく必要がある。		
	事務事業構成 施策評価 レーダーチャート		

貢献 順位	事務事業 番号	事務事業名	成果指標				事業の方向性 (今後の方針)		
			成果指標名	単位	R3目標値	R3実績値			
構 成	1	702101	土地区画整理推進事業	1	土地区画整理法等に基づく事業実施手続き	%	50.0	50.0	現状のまま継続
	2	701401	吉川中央土地区画整理促進事業	1	事業の進捗率（事業費ベース）	%	96.4	95.8	縮小
	3	702102	土地区画整理事業特別会計運営事業	1	予算執行額	千円	2,925,575	2,893,078	現状のまま継続
成 す る 事 務 事 業									

特記事項

吉川中央地区（組合施行）：令和3年度の事業計画変更に伴い、保留地面積の確定による保留地処分金が増額となったことで、総事業費も増額となり、事業の進捗率が目標値よりも下回ったが、事業自体はおおむね順調に進んでいる。
 主な取り組みとして、令和3年8月6日に換地処分の公告を行い、清算金徴収・交付事務及び保留地登記事務の支援を行っている。

吉川美南駅東口周辺地区（市施行）：主な取り組みとして、土地区画整理審議会等の開催（計9回）、まちづくりニュースの発行（計5回）、事業者選定委員会（計6回）、仮換地指定（第4回～第9回）、地元説明会の開催、事業計画変更（第3回）を行っている。

今後の展開

吉川中央地区（組合施行）：清算金の徴収・交付事務や組合解散の手続きを進め、事業の終了に向けた支援をしていく。

吉川美南駅東口周辺地区（市施行）：市の新たな玄関口にふさわしい土地利用を図るため、「笑顔と緑あふれるみんなの庭」をまちづくりコンセプトにした土地区画整理事業を地権者及び関係機関の協力を得ながら、引き続き推進していく。

令和4年度 施策評価シート《令和2年度・令和3年度評価》

評価日	令和4年10月31日	No.	4 - 3
-----	------------	-----	-------

基 本 事 項	施策名	第3節 快適な道路網の充実	所管部署名	都市整備部
	まちづくり目標	第4章 躍動・活力・賑わいのまちづくり（地域振興部門）	評価責任者	竹内 栄一
	施策小項目	1 幹線道路の整備	関連部署名(1)	都市整備部道路公園課
		2 生活道路の整備	関連部署名(2)	都市整備部都市計画課
		3 道路の維持管理の充実	関連部署名(3)	
施策の目的	すべての人が安全で快適に通行できる道路環境をめざす。		役割分担	市民の役割 道路調査・測量及び用地提供などに対する理解と協力することにする。 道路の危険箇所を発見した場合、市への連絡に努める。
施策に関する個別計画				

区分	指標名 (上段)	単位	設定時の値	実績値① (年度)	実績値② (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質 (下段)						
①	道路整備に対する市民満足度	%	48.4	48.0	51.5	D	55.0
	増加することが良いとされる指標		H28	R2	R3		R3

		評価方法	評価点
施 策 の 評 価	評価軸① 指標達成状況	指標の達成状況を、 A=4点(達成度100%以上)、B=3点(達成度80~99%)、 C=2点(達成度50~79%)、D=1点(達成度49%以下)とする。 合計点は 1点 評価点 = 平均点 = 指標達成状況合計点 / 指標の数	1点
	評価軸② 施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調 (100%以上の達成度) <input checked="" type="checkbox"/> おおむね順調 (80%以上の達成度) <input type="checkbox"/> やや順調でない (50~80%程度の達成度) <input type="checkbox"/> 順調でない (50%未満の達成度)	3点
	評価軸③ 市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 反映できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できなかった <input type="checkbox"/> 反映できなかった	3点
	評価軸④ 施策に対する事務事業の構成	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 妥当でなかった	4点
施策に関する現状と課題		評価の理由 ・ 幹線道路は、東西の骨格となる都市計画道路越谷吉川線の整備を、県と市の事業で進めており、交通の円滑化と利便性の向上に努めている。しかし、既に整備した道路においては、経年劣化が進み舗装のひび割れや穴、段差などが増えており、随時補修をしているものの、道路後退等の未舗装道路の対応も含めて十分ではない。 ・ 吉川駅北口駅前広場は、様々な課題があることから、改修に向けた測量の実施や利用者の交通安全を最優先とした基本計画を作成した。 ・ 市民からは、道路の維持補修を求める要望が多いが、速やかに状況を確認し危険性や緊急性などの優先度を考慮しながら順次対応している。 ・ 市民意識調査の結果では、幹線道路、生活道路ともに満足度が6割程度となっており、概ね理解が得られているものと考える。 ・ 快適な道路網の充実には、交通利便性をより向上させるための幹線道路の整備や、安全に利用できる道路としての維持管理が重要であり、設定した事務事業は妥当なものである。 ※構成する事務事業については裏面を参照	総合評価
・ 道路パトロールなどを通じて道路の維持管理に努めているが、管理する道路が多く、かつ、道路施設の多くは経年劣化が進んでいることから、維持管理をするための財源の確保が課題となっている。			事務事業構成 施策評価 レーダーチャート
		4 成果指標達成度 2 0 市民ニーズ反映度	評価軸①~④の評価点の平均点

貢献 順位	事務事業 番号	事務事業名	成果指標				事業の方向性 (今後の方針)	
			成果指標名	単位	R3目標値	R3実績値		
構 成	1	703202	都市計画街路整備事業	1 都市計画道路整備率	%	74.0	74.0	現状のまま継続
	2	703203	道路維持補修事業	1 道路補修要望等処理率	%	65.0	68.5	現状のまま継続
	3	703201	道路改良事業	1 道路改良工事延長	m	50	126	現状のまま継続
	4	703204	橋りょう長寿命化事業	2 橋梁の修繕・架替実施済橋梁数	橋	23	23	効率化
	5	703206	橋りょう架替事業	1 橋架け換え工事の進捗状況	%	40.0	20.0	現状のまま継続
	6	703207	吉川駅北口駅前広場再整備事業	1 交通広場改良工事の進捗状況	%	10.0	10.0	効率化
	7	703103	まちづくり整備基準条例道路後退用地取得事業	1 採納申請件数①	件	38	52	現状のまま継続
	8	703102	道路台帳整備事業	1 道路台帳補正更新延長	%	37.7	48.6	効率化
す る 事 務 事 業								

特記事項

- ・吉川駅北口駅前広場の改修を進めるため、測量の実施や基本計画を作成した。
- ・閉庁日においても職員が対応できる体制を整え、道路施設の維持・管理に努めた。

今後の展開

・誰もが安全で快適に道路を通行できるように、越谷吉川線などの幹線道路の整備や、生活道路の拡幅や舗装、除草などによる道路の維持管理の充実を図っていく。

令和4年度 施策評価シート《令和2年度・令和3年度評価》

評価日	令和4年10月31日	No.	4 - 4
-----	------------	-----	-------

基本事項	施策名	第4節 充実した公共交通網の整備	所管部署名	政策室	
	まちづくり目標	第4章 躍動・活力・賑わいのまちづくり（地域振興部門）	評価責任者	浅水 明彦	
	施策小項目	1 都市間交通の充実		関連部署名(1)	政策室
		2 市内公共交通網の整備		関連部署名(2)	
		3 交通利便性の向上		関連部署名(3)	
			関連部署名(4)		
施策の目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民が都市間を移動しやすくなることをめざす。 だれもが公共交通機関を利用して、行きたい時に行きたい場所へ移動する機会が得られることをめざす。 市民が公共交通機関を利用しやすい環境づくりをめざす。 		役割分担	市民の役割 ・公共交通機関の積極的な利用に努める。 ・交通事業者は、利用者ニーズを踏まえた必要かつ適切なサービスの提供に努める。	
施策に関する個別計画					行政の役割

区分	指標名 (上段)	単位	設定時の値	実績値① (年度)	実績値② (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質 (下段)						
①	公共交通の充実に対する満足度	%	42.6	43.1	45.8	D	50.0
	増加することが良いとされる指標		H28	R2	R3		R3

施策の評価	評価軸①	評価方法		評価点
	指標達成状況	指標の達成状況を、 A=4点(達成度100%以上)、B=3点(達成度80~99%)、 C=2点(達成度50~79%)、D=1点(達成度49%以下)とする。	合計点は 1点 評価点 = 平均点 = 指標達成状況合計点 / 指標の数	
施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調 (100%以上の達成度) <input type="checkbox"/> おおむね順調 (80%以上の達成度) <input checked="" type="checkbox"/> やや順調でない (50~80%程度の達成度) <input type="checkbox"/> 順調でない (50%未満の達成度)	評価理由・説明	目標である「公共交通に対する満足度」については、設定時より向上しているものの、目標を達成することができなかったが、市民や公共交通事業者と情報共有を図りながら、公共交通の利用環境向上や運行に関する情報提供等に努めている。	2点
市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 反映できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できなかった <input type="checkbox"/> 反映できなかった		公共交通に関する市民ニーズを把握し、公共事業者への要望を行っているが、バス路線や鉄道の利便性向上に関する要望については、運転手不足や採算性などの課題から、市民ニーズの反映に結び付かないことが多い。	2点
施策に対する事務事業の構成	<input type="checkbox"/> 妥当であった <input checked="" type="checkbox"/> どちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 妥当でなかった		路線バスの運行を基軸とした公共交通網の整備や、公共交通に関する要望活動など、施策の体系に基づいた事務事業で構成しており妥当である。 ※構成する事務事業については裏面を参照	3点
施策に関する現状と課題				
・バス路線については、市民から寄せられる要望などを基に事業者と協議を行っているが、増便や路線の新設等については運転手不足や利用者減少に伴う採算性などの課題から実現が厳しい状況である。 ・鉄道については、沿線自治体とともに要望活動を実施してきた結果、強風に伴う運休対策等の改善や利用環境の向上につながってきているが、市民からの要望の多い深夜帯における運行時間帯の延長は、鉄道事業者の夜間メンテナンス実施の都合等の兼ね合いから実現は困難な状況である。 ・比較的交通便利性の低い地域の路線バス網の補完を目的として、自身又は家族による移動が困難な75歳以上の方を対象に、タクシー利用料助成事業を実施している。		事務事業構成 施策評価レーダーチャート 		2点
				評価軸①~④の評価点の平均点

貢献 順位	事務事業 番号	事務事業名	成果指標				事業の方向性 (今後の方針)		
			成果指標名	単位	R3目標値	R3実績値			
構 成	1	101303	路線バス運行費補助事業	1	補助対象路線の利用者数	人	600,000	469,305	現状のまま継続
	2	101301	武蔵野線旅客輸送改善対策事業	1	住み心地を悪くした理由を「鉄道の便」と認識した市民の割合	%	35.0	32.6	現状のまま継続
	3	101304	公共交通対策事業	1	公共交通を利用しやすいと感じている市民の割合	%	50.0	45.8	現状のまま継続
	4	101305	タクシー利用料助成事業	1	タクシー利用料助成券の利用率	%	70.0	60.2	現状のまま継続
	5	101302	鉄道新線対策事業	1	地下鉄8号線の建設促進に係る要望活動及び会議への出席率	%	100.0	100.0	現状のまま継続
	6	101306	ノンステップバス導入費補助事業	1	ノンステップバス運行率（駅発着便、年度末時点）	%	97.1	95.9	現状のまま継続

・市民意識調査等により把握した市民ニーズ（便数増や運行時間延長など）やまちづくりの方向性を踏まえ、公共交通事業者との意見交換などを行った。
 ・東京直結鉄道の実現に向けて、地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会を通して要望活動を行った。
 ・比較的交通便利性の低い地域の路線バス網の補完を目的として、自身又は家族による移動が困難な75歳以上の方を対象に、タクシー利用料助成事業を実施した。

・公共交通においては、従来からの運転手不足の問題に加え、新型コロナウイルスの影響による利用者減少など厳しい状況が続いているが、引き続き、市民や公共交通事業者と情報共有を図りながら、公共交通の利用環境向上や運行に関する情報提供、事業者への要望活動、モビリティマネジメントなどの公共交通利用促進に向けた啓発活動を行い、持続可能な公共交通を目指していく。

令和4年度 施策評価シート《令和2年度・令和3年度評価》

評価日		令和4年10月31日		No. 4 - 5		
基 本 事 項	施策名	第5節	魅力ある農業の振興	所管部署名	産業振興部	
	まちづくり目標	第4章	躍動・活力・賑わいのまちづくり（地域振興部門）	評価責任者	小林 千重	
	施策小項目	1	農業経営の活性化		関連部署名(1)	産業振興部農政課
		2	市民に理解される農業振興		関連部署名(2)	農業委員会
		3	生産基盤の整備		関連部署名(3)	
				関連部署名(4)		
施策の目的	<ul style="list-style-type: none"> 安定・持続した農業経営のもと、消費者に安全安心な吉川産農産物が安定供給されることをめざす。 農業生産基盤を整備することにより、生産効率の高い農業が行われることをめざす。 土に親しむ機会等が増えることにより、市民の農業に対する関心を高めることをめざす。 			市民の役割	<ul style="list-style-type: none"> 生産者は、消費者ニーズに対応できる安定した農業経営に努める。 消費者は、農業や食に関する理解を深めることに努める。 農業の持つ多面的機能への理解を深め、多面的機能の維持・発揮に協力することに努める。 	
施策に関する個別計画					行政の役割	生産効率の高い、安定した農業経営のもと、消費者に農産物が提供されるよう、農業者への支援を行う。市民の市内農業に対する理解が深まる機会を提供する。

区分	指標名 (上段)		単位	設定時の値	実績値① (年度)	実績値② (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質 (下段)							
①	認定農業者及び認定新規就農者数		人	96	79	81	D	100
	増加することが良いとされる指標			H27	R2	R3		R3
②	各種イベント参加者アンケートにおける吉川産農産物の購入意欲度		%	94.8	-	100.0	A	100.0
	増加することが良いとされる指標			H27	R2	R3		R3

評価軸	評価方法		評価点
	指標達成状況	指標の達成状況を、 A=4点(達成度100%以上)、B=3点(達成度80~99%)、 C=2点(達成度50~79%)、D=1点(達成度49%以下)とする。 合計点は 5点 評価点 = 平均点 = 指標達成状況合計点 / 指標の数	
施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調 (100%以上の達成度) <input type="checkbox"/> おおむね順調 (80%以上の達成度) <input checked="" type="checkbox"/> やや順調でない (50~80%程度の達成度) <input type="checkbox"/> 順調でない (50%未満の達成度)	認定農業者については、高齢化や後継者不足等の理由により、更新をしない農業者が増えているため、達成に至っていない。 吉川産農産物の購入意欲度については、コロナ禍によるイベント中止等でサンプル数が少ない中で調査を行った。(令和2年度は全てのイベントが中止のため実施なし。)	2点
市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 反映できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できなかった <input type="checkbox"/> 反映できなかった	令和3年度については、コロナ禍で実施することが出来たイベントにおいて、市民ニーズの把握に努めた。	3点
施策に対する事務事業の構成	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 妥当でなかった	事務事業の構成としては、施策の目的を達成するために適した内容であった。ただし、重点的に取り組む事業や今後の事業の方向性等について引き続き検討を行う必要がある。 ※構成する事務事業については裏面を参照	4点

全国的な農業者の傾向と同様、高齢化が加速し後継者不足が顕著となっているため、若い農業者の育成及び新規就農者の参入支援を図る必要がある。	施策に関する現状と課題	総合評価 3点 評価軸 ①~④の 評価点の 平均点
	施策評価 レーダーチャート	

	貢献 順位	事務事業 番号	事務事業名	成果指標				事業の方向性 (今後の方針)
				成果指標名	単位	R3目標値	R3実績値	
構 成 す る 事 務 事 業	1	601104	認定農業者育成事業	1 認定農業者及び認定新規就農者数	人	80	81	現状のまま継続
	2	601114	新規就農総合支援事業	1 青年新規就農者の離農者	人	0	0	現状のまま継続
	3	601102	吉川農産物PR事業	1 イベント参加者満足度	%	90.0	78.0	現状のまま継続
	4	601103	後継者団体活動補助事業	1 農業後継者団体新規加入者	人	3	1	現状のまま継続
	5	601111	農業団体支援事業	1 会員の総数	人	100	92	現状のまま継続
	6	601112	農地集積促進事業	1 利用権設定面積	m	180,000	318,844	手段を改善
	7	601105	農業近代化資金利子補給事業	1 利子補給制度利用借入総件数	件	18	10	現状のまま継続
	8	601106	農事組合振興事業	1 農事組合加入世帯	世帯	1,300	1,182	現状のまま継続
	9	601109	家畜伝染病防除対策事業	1 家畜伝染病発生件数	件	0	0	現状のまま継続
	10	601101	水田農業振興事業	2 経営所得安定対策等参加農家数	戸	30	24	現状のまま継続
	11	601113	安全安心農産物事業	2 農産物の放射性物質分析検査結果公表数	件	2	2	現状のまま継続
	12	601110	市民まつり農業まつり事業	2 農業まつり品評会(農産物)出展数	点	-	-	現状のまま継続
	13	601108	農業振興地域整備事業	1 申請から認可までに要する月数	月	18	14	現状のまま継続
	14	601107	市民農園管理運営事業	2 利用率	%	100.0	95.0	拡大
	15	601115	次世代農業推進事業	1 次世代農業に関する提案事業の実施数	事業	2	2	現状のまま継続
	16	601201	農業・農村多面的機能維持管理事業	1 活動組織継続率	%	100.0	100.0	現状のまま継続
	17	601202	用排水路維持管理事業	1 用排水路の補修要望処理率	%	90.0	66.6	現状のまま継続
	18	601203	用排水路整備事業	1 水路整備率	%	100.0	68.4	現状のまま継続
	19	601204	土地改良施設維持事業	1 事業実施率	%	100.0	100.0	現状のまま継続
	20	601205	埼玉型ほ場整備事業	1 協議会	組織数	2	1	現状のまま継続
	21	601206	土地改良施設維持管理適正化事業	1 整備実施率	%	100.0	103.8	現状のまま継続
	22	909101	農業委員会運営事業	1 利用集積率	%	19.0	20.6	現状のまま継続
	23	909102	農地パトロール事業	1 遊休農地面積	ha	6.0	4.4	現状のまま継続

特記事項
 コロナ禍において思うような事業展開が実施できない中において、生産者や関係団体等と情報共有・連携を図りながら各農業施策に取り組んだ。

今後の展開
 これまで取り組んできた各種事業の充実を図ると共に、生産者や関係団体等と議論を重ね、地域課題の解決等も取り入れながら、持続可能な本市の都市近郊農業の確立を目指す。

令和4年度 施策評価シート《令和2年度・令和3年度評価》

評価日		令和4年10月31日		No. 4 - 6		
基 本 事 項	施策名	第6節 賑わいある商業の振興		所管部署名	産業振興部	
	まちづくり目標	第4章 躍動・活力・賑わいのまちづくり（地域振興部門）		評価責任者	小林 千重	
	施策小項目	1	経営の安定化		関連部署名(1)	産業振興部商工課
		2	商業基盤の整備		関連部署名(2)	
					関連部署名(3)	
				関連部署名(4)		
施策の目的	商業者の経営の安定・持続、消費者に魅力ある個店の増加及び新たに創業ができることをめざす。			役割分担	市民の役割 ・ 商業者等は、顧客ニーズの把握と新製品の開発に努めるとともに経営改善に努める。 ・ 商業団体等は、研修会やイベント等の実施を通じて消費者の拡大に努める。	
施策に関する個別計画	吉川市産業振興計画					行政の役割 経営相談、経営セミナー等の実施や制度融資の利用を促進し、経営の安定を図る。 商業団体が取り組む事業を必要な範囲で支援する。

区分	指標名 (上段)		単位	設定時の値	実績値① (年度)	実績値② (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質 (下段)							
①	市内に魅力ある商店がある（買い物したい）と答えた市民の割合		%	74.3	75.5	79.9	B	80.5
	増加することが良いとされる指標			H28	R2	R3		R3
②	商店数		店	284	430	380	A	284
	増加することが良いとされる指標			H26	R1	R3		R1

施策の評価	評価軸①	評価方法		評価点
	指標達成状況	指標の達成状況を、 A=4点(達成度100%以上)、B=3点(達成度80~99%)、 C=2点(達成度50~79%)、D=1点(達成度49%以下)とする。	合計点は 7点 評価点 = 平均点 = 指標達成状況合計点 / 指標の数	
施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調 (100%以上の達成度) <input checked="" type="checkbox"/> おおむね順調 (80%以上の達成度) <input type="checkbox"/> やや順調でない (50~80%程度の達成度) <input type="checkbox"/> 順調でない (50%未満の達成度)	評価理由・説明	市内大型商業施設の拡大により商店数が増加した。また、新型コロナウイルス感染症などを起因として市内経済に大きな影響が出る中で、様々な支援策を講じたことにより、事業の継続に繋がったものと考えている。	3点
市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 反映できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できなかった <input type="checkbox"/> 反映できなかった		消費喚起事業等の各種事業を展開したことで、商店の魅力向上に繋がり、市民意識調査による魅力向上に繋がったものと考えている。目標値にはわずかに到達しなかったものの、概ね反映できたものと捉えている。	3点
施策に対する事務事業の構成	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 妥当でなかった		施策の目的の達成に向け妥当であり、事務事業の中で、様々な事業の展開が行われていることから十分な内容である。 ※構成する事務事業については裏面を参照	4点
施策に関する現状と課題	大型商業施設の拡大により商店数が増加しているものの、新型コロナウイルス感染症をはじめとする様々な要因により市内経済は大きな影響を受けている。今後の力強い地域経済の構築に向け、引き続き事業者との連携により魅力向上に繋げていく。			総合評価
				4点
			施策評価 レーダーチャート	評価軸①~④の評価点の平均点

構造する事業	貢献順位	事務事業番号	事務事業名	成果指標				事業の方向性 (今後の方針)
				成果指標名	単位	R3目標値	R3実績値	
構造する事業	1	602101	商業活性化推進事業	1 対象団体会員数	事業所	120	94	現状のまま継続
	2	602108	ふるさと納税推進事業	1 返礼品の送付件数	件	1,000	1,107	拡大
	3	602103	融資制度事業	1 融資実行数	件	1	0	他の事業に統合
	4	602104	商工会支援事業	1 新会員事業所数	事業所	50	46	他の事業に統合
構造する事業								

特記事項
 商工会支援事業及び融資制度事業は、経営改善推進事業と統合し市内事業者の支援を行っていく。

今後の展開
 市内事業者の経営の安定化に向け、各種団体等と連携した経営相談やセミナー等の開催による経営改善支援や制度融資を通じた経営の安定化を図る。また、市内事業者の様々な連携を促進し力強い地域経済の構築を図る必要がある。新型コロナウイルス感染症発生時における様々な市内事業者へ実施した支援を教訓として、今後の未曾有の災害や社会経済状況の急変の際には、必要となる支援を迅速に検討実施することが重要となる。さらに、消費拡大、販路拡大に繋がる情報発信として、魅力ある技術・商品について吉川大吉ブランドやふるさと納税を通じた発信に継続して取り組んでいく。

令和4年度 施策評価シート《令和2年度・令和3年度評価》

評価日		令和4年10月31日		No. 4 - 7		
基 本 事 項	施策名	第7節 活力ある工業の振興	所管部署名	産業振興部		
	まちづくり目標	第4章 躍動・活力・賑わいのまちづくり（地域振興部門）	評価責任者	小林 千重		
	施策小項目	1 経営の安定化		関連部署名(1)	産業振興部商工課	
		2 工業団地の整備		関連部署名(2)	産業振興部企業誘致担当	
		3 企業の立地推進		関連部署名(3)		
			関連部署名(4)			
施策の目的	・中小企業の経営の安定・持続、新たに創業する事業者が増加することをめざす。 ・工業団地が整備されることにより、立地企業が増えることをめざす。		役割分担	市民の役割	企業等は市場や顧客ニーズの把握、新技術や新製品の開発に努めるとともに、経営改善に努める。	
施策に関する個別計画	吉川市産業振興計画				行政の役割	経営相談、経営セミナー等の実施や制度融資の利用を促進し、経営の安定を図る。工業・建設業団体が取り組む事業を必要な範囲で支援する。工業団地の整備と工場立地情報の把握に努める。

区分	指標名 (上段)		単位	設定時の値	実績値① (年度)	実績値② (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質 (下段)							
①	工業事業所数		事業所	179	188	181	D	211
	増加することが良いとされる指標			H26	R1	R2		R2

施策の評価	評価軸①	評価方法		評価点
	指標達成状況	指標の達成状況を、 A=4点(達成度100%以上)、B=3点(達成度80~99%)、 C=2点(達成度50~79%)、D=1点(達成度49%以下)とする。	合計点は 1点 評価点 = 平均点 = 指標達成状況合計点 / 指標の数	
施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調 (100%以上の達成度) <input type="checkbox"/> おおむね順調 (80%以上の達成度) <input checked="" type="checkbox"/> やや順調でない (50~80%程度の達成度) <input type="checkbox"/> 順調でない (50%未満の達成度)	評価理由・説明 立地を希望する事業者はあるものの、市内の工業用地は不足しており、市内への立地に繋がられていない状況となっている。立地を希望する事業者の情報収集及び関係機関との調整については取り組んでいる。 新型コロナウイルスの感染拡大によりイベントは開催出来なかったが、事業者の傾聴に努め様々な支援策を講じ、市内工業事業者の支援を行うことができ、概ね反映できたものである。 施策の目的の達成に向け妥当であり、事務事業の中で、様々な事業の展開が行われていることから十分な内容である。 ※構成する事務事業については裏面を参照	2点	
市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 反映できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できなかった <input type="checkbox"/> 反映できなかった		3点	
施策に対する事務事業の構成	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 妥当でなかった		4点	
施策に関する現状と課題	市内工業事業所数は、ほぼ横ばいとなっている。また、都心へのアクセスの良さなどから、市内への立地を希望する事業者はいるものの、希望に沿う工業用地が不足している状況となっている。		総合評価	
	事務事業構成 施策評価レーダーチャート 			3点
	評価軸①~④の評価点の平均点			

貢献 順位	事務事業 番号	事務事業名	成果指標				事業の方向性 (今後の方針)
			成果指標名	単位	R3目標値	R3実績値	
1	602102	工業団体支援事業	1 吉川工専工業会の会員数	事業所	80	77	現状のまま継続
2	602107	住宅改修費補助事業	1 住宅改修費補助対象総額	円	50,000,000	58,363,349	現状のまま継続
3	603101	市内企業等の拡張支援事業	1 企業誘致関連情報収集活動記録の作成率	%	100.0	100.0	現状のまま継続
4	602105	経営改善推進事業	1 経営革新計画の承認事業所数	件	4	0	効率化

特
記
事
項

今
後
の
展
開

吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理地内の産業ゾーンへ企業の立地が見込まれる。
 都心近郊に位置する当市への立地を希望する事業者からの問い合わせは多いが、希望に沿う工業用地が不足している状況となっている。引き続き立地を希望する事業者の情報収集に努めながら、県や他部署等の関係機関との調整を図る。

令和4年度 施策評価シート《令和2年度・令和3年度評価》

評価日	令和4年10月31日	No.	4 - 8
-----	------------	-----	-------

基 本 事 項	施策名	第8節 労働環境の充実	所管部署名	産業振興部
	まちづくり目標	第4章 躍動・活力・賑わいのまちづくり（地域振興部門）	評価責任者	小林 千重
	施策小項目	1 就労機会の拡大	関連部署名(1)	産業振興部商工課
		2 勤労者福利厚生の充実	関連部署名(2)	
3 働くひとのための相談利用促進		関連部署名(3)		
		関連部署名(4)		
施策の目的	<ul style="list-style-type: none"> 雇用の安定と就労機会が拡大されることをめざす。 勤労者が安心して働ける労働環境の向上をめざす。 		市民の役割 行政の役割	<ul style="list-style-type: none"> ワーク・ライフ・バランスの実現に努める。 事業者は、雇用の創出に努めるとともに、従業員のための福利厚生の実現に努める。
施策に関する個別計画				求職者の就業支援や労働者の雇用問題解決を支援する。勤労者の住宅取得支援や福利厚生事業の活用促進を図る。表彰制度により労働意欲を高める。

区分	指標名 (上段)	単位	設定時の値	実績値① (年度)	実績値② (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質 (下段)						
①	多様な働き方認定企業認定件数	社	16	33	39	A	34
	増加することが良いとされる指標		H27	R2	R3		R3
②	市内求人情報誌掲載企業数	件	248	298	350	A	297
	増加することが良いとされる指標		H27	R2	R3		R3

評価軸	評価方法		評価点
	指標達成状況	指標の達成状況を、 A=4点(達成度100%以上)、B=3点(達成度80~99%)、 C=2点(達成度50~79%)、D=1点(達成度49%以下)とする。	
施策の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調 (100%以上の達成度) <input type="checkbox"/> おおむね順調 (80%以上の達成度) <input type="checkbox"/> やや順調でない (50~80%程度の達成度) <input type="checkbox"/> 順調でない (50%未満の達成度)	評価の理由・説明	4点
市民ニーズの反映度	<input checked="" type="checkbox"/> 反映できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できなかった <input type="checkbox"/> 反映できなかった		4点
施策に対する事務事業の構成	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかといえば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 妥当でなかった		4点
施策に関する現状と課題			※構成する事務事業については裏面を参照
総合評価	市内事業所の雇用の安定を図り、勤労者の多様な働き方を支援し、職場環境の充実を図るため、事業所への多様な働き方実践企業認定取得の働きかけや国等の支援助成制度等の周知を図る必要がある。		4点 成果指標達成度 事務事業構成 施策進捗度 市民ニーズ反映度
	施策評価 レーダーチャート		評価軸 ①~④の 評価点の 平均点

	貢献 順位	事務事業 番号	事務事業名	成果指標				事業の方向性 (今後の方針)
				成果指標名	単位	R3目標値	R3実績値	
構 成 す る 事 務 事 業	1	602201	雇用対策推進事業	1 就職相談利用者数	人	30	16	現状のまま継続
	2	602203	勤労者表彰事業	1 受賞者数	人	20	21	現状のまま継続
	3	602202	勤労者住宅資金貸付事業	1 新規融資実行件数	件	1	0	現状のまま継続

特記事項

今後の展開
 求職者の就職活動相談やセミナーを通して、就労支援を行う。
 障がい者など多様な求職者が就労し、育児や介護と仕事の両立ができるよう事業所へ「埼玉県多様な働き方実践企業」の認定取得の普及を図る。
 市内事業所の求人情報を発信し、合同就職面接会において求職者とのマッチングを図っていく。

令和4年度 施策評価シート《令和2年度・令和3年度評価》

評価日		令和4年10月31日		No. 4 - 9		
基 本 事 項	施策名	第9節 観光の充実	所管部署名	産業振興部		
	まちづくり目標	第4章 躍動・活力・賑わいのまちづくり（地域振興部門）	評価責任者	小林 千重		
	施策小項目	1 観光事業の充実		関連部署名(1)	産業振興部商工課	
		2 観光資源の開発		関連部署名(2)		
				関連部署名(3)		
			関連部署名(4)			
施策の目的	吉川の魅力が広まり、観光客が増加することで賑わいのあるまちになることをめざす。		役割分担	市民の役割	<ul style="list-style-type: none"> 観光事業への参加やPRに協力することに努める。 観光団体は、観光事業の中心的役割を担い、市とともに観光資源の開発や整備、観光イベントを行うことに努める。 	
施策に関する個別計画					行政の役割	観光団体への支援を行うとともに、観光資源の開発や整備、観光イベントを行い、観光客の誘致に努める。

区分	指標名(上段)	単位	設定時の値	実績値① (年度)	実績値② (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質(下段)						
指	① 入込観光客数	人	73,000	—	—	D	94,900
	増加することが良いとされる指標		H27	R2	R3		R3
標							

施策の評価	評価軸①	評価方法		評価点
	指標達成状況	指標の達成状況を、 A=4点(達成度100%以上)、B=3点(達成度80~99%)、 C=2点(達成度50~79%)、D=1点(達成度49%以下)とする。	合計点は 1点 評価点 = 平均点 = 指標達成状況合計点 / 指標の数	
施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調 (100%以上の達成度) <input type="checkbox"/> おおむね順調 (80%以上の達成度) <input type="checkbox"/> やや順調でない (50~80%程度の達成度) <input checked="" type="checkbox"/> 順調でない (50%未満の達成度)	評価の理由・説明	新型コロナウイルス感染症の影響により対象となる吉川八坂祭り、なまずの里マラソン、吉川市民まつり、YOSHIKAWA JAZZ NIGHTが中止となったことから実績がない。	1点
市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 反映できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、反映できなかった <input type="checkbox"/> 反映できなかった		新型コロナウイルス感染症の影響により対象となる各種イベントが中止となった。コロナ禍において、新たにSNSを通じた市の魅力発信や、ガイドマップによる周知、ふるさと納税制度を活用した市の認知度の向上に努めている。	2点
施策に対する事務事業の構成	<input type="checkbox"/> 妥当であった <input checked="" type="checkbox"/> どちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> どちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 妥当でなかった		施策の目的の達成に向け妥当であり、事務事業の中で、様々な事業の展開が行われていることから十分な内容である。 ※構成する事務事業については裏面を参照	3点
総合評価	施策に関する現状と課題			
	新型コロナウイルス感染症の影響により対象となる吉川八坂祭り、なまずの里マラソン、吉川市民まつり、YOSHIKAWA JAZZ NIGHTが中止となったことから、指標の実績がなく評価できない。しかし、SNSやガイドマップによる周知、ふるさと納税制度を活用した魅力向上に繋がる事業を展開した。今後のイベントの再開に向け、感染対策等を万全にするとともに、実務経験者からの引継ぎを入念に行う必要がある。		<p>成果指標達成度: 4 施策進捗度: 2 市民ニーズ反映度: 0 施策評価: 0</p>	2点
			施策評価レーダーチャート	評価軸①~④の評価点の平均点

	貢献 順位	事務事業 番号	事務事業名	成果指標				事業の方向性 (今後の方針)
				成果指標名	単位	R3目標値	R3実績値	
構 成 す る 事 務 事 業	1	602106	観光団体支援事業	1 観光協会純増会員数	件	10	19	現状のまま継続

特記事項

今後の展開
 新型コロナウイルス感染症の影響により対象となる吉川八坂祭り、なまずの里マラソン、吉川市民まつり、YOSHIKAWA JAZZ NIGHTが中止となっており、各種イベントの実務経験者がいない状況で今後イベント再開していくこととなる。イベントの再開にあたっては、実務経験者からの引継ぎを入念に行い、円滑に実施できるよう取り組むとともに、感染対策についても留意する必要がある。